

名古屋経済大図書館でブックハンティング

名古屋経済大学図書館では2月3日、学生によるブックハンティングを実施した。ブックハンティングは、図書館に備えてほしい本を、学生が書店で直接選ぶ企画。21回目となる今回は、名古屋市内にある大型書店を会場として、経済学部、経営学部、法学部の学生8名が参加した。

学生たちは、広い書店の八つのフロアから本を探して、図書館員から図書館に所蔵済みかどうかの点検を受け、2時間ほどかけて選書した。選書後は、図書館が用意したブックハンティングの実施時期、選書の予算、図書館で充実させてほしい本の分野などに関するアンケートに答え、自分が選んだ本の紹介文、参加した感想などを書いた。学生による本の紹介文は、今回選書した本を図書館で展示する際に活用される。

選書する学生



自分で選んだ本を手にする学生

参加した学生からは、「多くの本と出合えて有意義な時間を過ごせた」「他の学生との交流ができた」「本から新たな何かを発見し、今後の知識や経験に活かしていきたい」という感想が聞かれ、全員から「また参加したい」という希望が寄せられた。